東海道中膝栗毛

七編

下

へ遠13
1164
17

特
13
1164
17

清稗類鈔五十三 卷七 篇巻之下

大仏殿方度古物考 盧舎那仏の座像実

六丈三尺 堂は西向にて本尊北方南北四十

五方あり 仏像きこと八丈 法隆寺 [illegible]

も色よきかたちなりうごうせんるもんどやア稲くらアノ

こうしてでざるかくのひくへ[illegible]うハ[illegible]しるセ

うごべくあるの金玉とかく色にてござる八[illegible]人稲くと

とくすんざアノかゑの穴[illegible]人がめくきとさして出

ちょとゆうやアまだ人くさこて歩くうつぐあ
ちうのぼうぐこハゞ鼻のたうよう疾ぐひとり
くよあれ出しこん「そうアくくうあたらいそよ
ふまか脊中ゑ宮ゞ出てあるゝあれ大ゝ改と
ふくところくさろう「緑じゃあるあ「まくとこん
うゞ種の先とくらてあるい「ちんまこのつくハまぬくと
けはまのそちらのりとまれくそゞ人のこぐゞけうぬきしあう
ありいるゞかこくくゞゞじゃこんあよこんをくうあけるあたくこう
「ゆりやあり「ろくまうぬつくい。くくまるゞ絵ひさんい

ふくんていいるくくぬけらきめくへおれさとんくさ十二れゞ
ト小人とひくのけはつゞくさうくてそちらのあくくゞまちわどた人
くんていいくくくこめけられまあとのりどろくくともろくこくくきしのつゞ
ゞまこくくくつくていくくくこくくられずへアイタくくくコりやひんさ
ちとこくくへヨやどせさぬられ絵人くへコレまと引っぱくて
くくやへくくこくこくくハおくくハト後ゞあまと後へアイタくくくよこの男ゞ
ちんと幸抱ちれゞいくへおくとのやくくくたのをこうてこれ
ろへ「ちゃうちく」ト地ろくまり「ヤアあんさアくくへあくく
「ちんとこくくんちせくんちんちゞ出ろけさくまゞでヤアあんさア

く「ア」まつてくれく獄骨がおれるようでコリヤ骨がなり
あのもつかゝ引出て有トラ又ハ又あゝ呂ウ
あもとゝくて引く「ヤア見
さアくゝまつこゝ内ちくよりわと出て来ハ「コリヤ」
らねアイタヽ小ゝこれでいゝね 初よのまつこゝ又あゝ
ひゝたゞとてゝまゝ「ア」ゝゝくゝなとゝ「ヤア
ちんさアく「ア」ゝゝまゝゝまやゞゝでゞまゝ人のゝゝゝ引
てゝゝゝあゝ「ア」ゝんゝさあゝまゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
引出てゝひゝたゞゝゝゝまゞゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

さんどんゞある「ア」ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

て来て坊さんあるくよ乗せようへ
とぞんじまする〳〵ハテ弘とのむ
さんの仏〳〵そるいなていそ〳〵いんまのろよあくろ
ちやちんさらいこうさんせことぞんじく拵くきさん
そつむりとうとのちんくまんくこづんまいの
〳〵るわどこいつづちあい祝屋ごきうちれどいのちづ
あるあ人弘〳〵されんちんまちつも清茶とんうちの
〳〵こりやアきのどくさんこうのーこうハアをまおん

だアく〳〵あおもきりヤさ絵くづふとの組紙きろせ
あんざアあくえのこうハてえまんべいうハどべあの人の
こすくうことぶあるなく〳〵いハてきうちくんさせんハ分ん
だアく〳〵のこんざアよあんでもあのふとの是のさんを
切刻つぜんて山椒粒のこうちきまろせんこうふこうで
よはんねけべいのーやハ〳〵ちりや地づ女よこんこんざ
時のことぞうふどあせをんさんこべあうみとろのハさ
〳〵こりやこうーづちんちそこうこのねどやろとあのさんの

ぶと和尚よりとくに引出がよろこさうさんせ
ちゆうと末てうけさんせいの〳〵をんごゝちゆのう
ぶつうけぢと一ぢんの痛さア買てきまさうを見
とちとべーかんまげて〳〵をうべらの〳〵子いのくま
しいとといくもぢ市ぢやア絵くゝをやどぶぢて
くれぬう〳〵まちをよハ〳〵あのく狐指の得ぐよろ
ちくこぢうにていそくのぢトまとしこてひるろまに〳〵ろ
さあこれでぢうにろぐあるよぢやべトくイヤとをま

とうすぢ。まくのちくくあるくくをさいませ巳
ぐ見とめ。こにちくくにうにまくくヤうあんさア
くくんにくリに出るこの。まちつぢやいけまんせ〳〵
うくくハくく出るあにうけひくくく

京
大佛
堂内
乃景

コレとえ物ごとりきんてあづくり骨ゞ今まぴうくとと
傘さくて出るお暴よりそくらする
あるあとろくやあとたとりめくも
ふくよくく長ゞて大のとくひるまぴとれた防内と
ゆゞり。まこ元ま虎の三年三間半ふくく
いやくくこれ立ちの塔ふくべらくん
二十三間半め。ちくづさを
くれるこの内門芋とゆくくてゆふ住来

球よ編くくなかも拭の用俗ら男女ともけどと
とるく巣れ泥吸ふくてる土義歩拭ゆでも
使潔布なの粘くくきとありめくるくきる
くておのあくめんをとくとひゆまめ紙くる
もかくくふくハ長よ蒸ゞ用よくくのゞとゆめ
つしくくゞるくくくくら編よ汁来強くくくて老義
歩まゞりくとゆくくんゞくる「中ゆホくんくる内くる
さつさまゆるんくる内くくくさ「むゆくくゞ

うけるとちんぢゃ向ふよりあるそくなどとゝゝあじ
人ぐもこうくゝんどぐぐんあと称ゆゝゝ「あこゝあるゝ
いさうゝいぐあるうこゝの「あの久こゝめづゝしゝうゝ
喧嘩
よれそゝうゝよゝぶろゝむのぐゝくゝゝゝ

ちゝうめ〳〵あつてごやあろ
それだろうどやたん乳のこと
いるんざうあるよあるさうい
ふうん人どやうとそまあろう
うちんぞどやぞい一条牡蠣ごうあんあ
ひ一ひのあるよ青で用のうえんす作こいよ利医
ゲあうぞさ一ヲ針医ゲあうやそよすうや一イや
うちの一あどやさいあのれ医うすうを作
しんこまを一いやどやういるんのうれゲ作うれぶ
いとでいろいあるうめどやなけうびうの一十三人さん
もいのう一まうん せ今うよ井あのどやあろ一イさ
やうちよあうちてあのそきさうい一そうこのの
ああうれそごんせ序ようとぐうまとごすんうさん せ
んう一まこちのちふいるうち一ああされあうちやのうろ
ぐうそもろう一あれどやうう一イやうちやのあうこも
ろう一頭どやうう一ホ二その頭でありひ出さ赤

ぢてどやいな痛ひ思いこいはイかてどけるまごごう
まくとんと思いたまぢあつくぐきのふさうふこふこるる
ふてッイもあぐ赤よまーこそこいる「ッリヤめまい市蔵
傷じやあろ市蔵れいの「ぢやいな「今出まんと
こじやあいこぶ思ーいんうんうあるとんぐもーるさ
いこーもいいて思そぢるわどよとれまぢまて
といふてあれまーこそこいのトあのくきあるぢいものぢろもく
とうあとりこうのもくくのふこ
「コリヤヤイまちいとこいちやへようこされ四角ぐるふ

ふてさむるいこさうい「ヨそよこぶとふもりやしへ
「あのこと今うかまぐことあちうとぬしかいこぐる
んでおれぐあちうぢやぢやい「あちうじやさうん
あちうじやこい「ふてぬしてこるそふいふこれぐ
あちうーじやこい「イヤこちやあちうじやるんかー
こじやこい「これぐかこうりやおれもうこいこい
「ヲこれもかーこんうそーこうあんこいやめこ
せうこい「サアひとこぶひこせうあんて思面で

もひたさいてゝ換じやさうい
あかりてとるとそうい
「ゑらゝあとるさあふいんて
いよとさうたどやわどよはれ
れどがていんでうよとい
とるふゝあいちんきじやあつて
「あてゝうとるゝ
つゝいやい「ぐひゝあいさうとそこの
ふゝうれうてうるんぶ
つもとゝとちりどよゝ
とゝ「ハゝたるわどかゝどゝ
つて「ハゝたるわどかゝどゝ
うとのろいけんろうぐどよなるうんど「あの
まうど換酒とかんぐて
ゆよきとゝうとひど

公家能のあまんの
喧嘩やもんもくとよとゝ
かくうち奥じゃやくも清水坂よいるあ刑
の茶屋形どよあのどろ
喧嘩とゝたまで。ぼくろる。四条の茶屋の
茶ちやあどのくゝ「モしおとゝりちられ
あどゝんういなかあとゝまきれ
「伽どゝのもいぐ
あとゝ先ゝとゝとゝのとゝよ

名ゆゑあの寺院のあるあん所
のひろ庭ある 清水 玄
東堂八十二面千手観音ちう。ひろ御つ延結ぶ
美中ふえる霊験みて坂上田村麻呂建立ぞ
わ八幡宮集志ぶ氏宮あり体ぶ
猪肉 ようくきて入るちく
くるくさんな千手ちうあん
情のいぶ天ま。札とひくくる老僧。美落とえ

うみて八南山紀世寺の内紀いられ出ますぞ。縁
ま霊験あるくるまるの。育ぶ。あいひ。唖の耳ぶき
くあるいて来ぶ。いぶうなるる。てび新ちる者の
いるる。ま寺ま建ちうとも。ちまち勇方極
乗降ちへちくひとんとの市花郎ぶ。ぶるくも
いくいてあくうちくれ。弱ん持いぶ。ふ。ひ。ちち
志ぶん。古仏ぶのくんぶうすせぬうまよくこあぶる
仏ま。ぶ。時ま海ちきん。のうくくまいふ。金ち

さてとぶとしてぶぶは箱屋うゝどる〳〵むうゝかゝ
面ちく左衛門のうゝ。仏まは拝ちゝ。もゝゝち人あれ
るぶ博奕せんのが立ゞゝ。ゝん一やどやうゝる〳〵こゑうゝゝん
ゞゝぬゝゞゝうみゞんまうゞゝ。ありゝゝかゝゝゝ人ゞ
ありやうゝる私〳〵さまゞやうゝん。ゝゝ。ゝのふれゝゝ
ろ逢ゞ来て。とびゝるゞる。けゝるもゝれい女中ゞとべ
きゝゝゝゝ〳〵ゝゝんでゞゝ長中〳〵ゝんでゞちゝ
ゝの女〳〵ゝゝゝれゝゝゞゝ。ハテ拝どんする

ゝろゞや。仏女中ハ罷陵が働いゝゝ仏のゞち
で用とまゝゝゝゝる〳〵。鼻ハまんさゝんゞゝ。
「イヤ癒ゝゝて鼻ハたゝゝゝゝゝんあ。そして乳
がつゝ中ゝゝら「きゞつれてゝんゞゝる〳〵んでゞ」
ゝ。「さゝゝゝ長ハゝゝ人ゞやゝれきんてゞさんを
ゞゝ「イヤゝゝちゞゝせゝて。ゝゝゝゝ金博奕
きゝてゝまゝゝゝねゞ乳がゝを。ぬゝゝゝんゞゝ。
ゝれゝゝゝゝゝ

金仲そしてこの地もあれこれ色して修業まるで
こうんの「八千十きぐらぐんぐそどせ」後「百万べん
と色めくこうの「百万遍ちめくどせ」と「名号と
たのそ「ゆとこいてどうこれ「南無あみだぶつ」
それこうどうで修「なむあみだぶつ」百万遍
のあんぐんきゃ「なむあみだぶつ」そのあと
よ「八千せちこうんぐんのこうこれ仏すま
こうこうのこうこの「百万べんとむまで

まるやあるのうこうこうも修人「イヤあるさんぐそは
こうの人根ちりこまりきんせやるんこ。ぶ
こどやるんこ。まちと幸花してきんせいる。遍
魔ぐのりや。こるさんこちも百万べんとく
ちんせ「こりやおりこうこう。法ぐさんぐおりくとこ
けへうみるせく。さむあいこうんぐ「こうこも
のこうこ紙いれてやるこへこ
こる。チャルく「ワリりやごうこと

物
や

天保版
陶器師の姿

[illegible]

[illegible]

[illegible]

はやしのとらごろうゆくさきなほ後の[illegible]
とるべくて法華の[illegible]とどむ山[illegible]の[illegible]あり
天[illegible]の[illegible]あるしゆんとくの[illegible]
大日山の[illegible]と[illegible]せだ
かくて[illegible]日もそやせちにとあり[illegible]いそぎ
三条[illegible]とさるんとたとあり[illegible]
[illegible]と大根と[illegible]ひろ[illegible]
[illegible]ぶ[illegible]と[illegible]大[illegible]

小役[illegible]のつづくうるのぶ[illegible]「あれがな
大根と小役とそろ多人よとるのぞろ「[illegible]
[illegible]大[illegible]と小役しよ[illegible]
[illegible]「コリヤ[illegible]
ぶそ[illegible]大根三本[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]「[illegible]
[illegible]「[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
うちとあるよ屋ぶ出てうりの小役いこれぎうり
じやうるこりやあんなといまこなうと買とあるを
えさんせハテ小役くとねてゆるせうでくあるこ
けさうんでのみさうんのそれじや大根三本へ
よくやんうるこいる二本りていうんせコレ小役へを
くるみそもこちくうのくおろりのがあいうと
よその茶碗だうり 食てあるのこんちぐておろる

肉だうくそめぐるそれじやてうんまうぐやこ
いるハテやうまくいうんまうくうくいんてあるま
ぜりや三升だうふいふあろぐそのよおあう三本く
さんせくそのいよくせくとうふこれでうき
うりんじやるんこいるこうくいそちやまくのんで
おくまちつとやうんせくト中間くうのうちうもうう
ハかくこそいぐりぐきくハ
モうくさんこいうちうちう小役くるうくうを換
うぐくおりくぐうよ上ちやせうこれとうくを大こん

ちやうしやうなせく〳〵あがさいはかうこしけるふござう
まへがそれでいかきめどくさめどやこらえ〳〵ハテいて
つこふどうぜうちもあつあらせこりんざうあ
まう物のうれど〳〵さこようつかふ山夜いてきまを
うちうちなとせうべんこをゆくいちくあちうそれこふ
きるせくうちうちうのハ一三間てゆくちうます
コリやきよこらくイヤあまくのハ地でいなんこうん
あくふ夜ハ冥ゑがきこざうこます地のハうんを

ゑうちうるんどもちうつとよいこまこまこ
うちらいせれこいてふ夜ちうこうでんふ夜ゑ音
ようけてあるいこ男さ〳〵ちやゑ〳〵西ちこうちや
さよまこあまいぱさこと音ようゆくあいこんういる
ちちやどこまくもお代しこいこうこいま〳〵イヤちうこうハ
そのようまもゑ〳〵あつれこゑもあるてこでゆ。ニモシ
ゑまいもついでよ。まあこくあ出んうる〳〵イヤうこハ茶
うこぱちこいこの山夜のここ牛や二本ちるうんど祢

うゝ若年のものなれども
きん殺ハ小殺つまりぞんぜ
「ハア中間つまりるゝ」ぞいてとあるぞいふ
よのちるゝちや「徳」とみとるとくるの「アノ西や
るゝとゝ。西の橋の茶ばたゝ。おのれ男とゝ
あゝりんやうとゝる。そるゝとゝ。橋のゝ人のゝゝ人「徳」
すゝして穴ゝりゝゝるとゝ。ちゝゝ
ものゝやとゝ。あまいの中貴のゝまんゝゝのも。新合

へ雅楽のこえ[illegible]ぞいるゝ〳〵こゑつんでたゝ時こゑ[illegible]
やせうとふうふ[illegible]の三人つれさきぐ[illegible]
ていぐれもいろ〳〵[illegible]
いく〳〵ぐ[illegible]女ぐ[illegible]
あれぐ彼[illegible]のアノ[illegible]
のとい[illegible]ト[illegible]

[illegible]所[illegible]三条へやきぐ[illegible]
とさぐり[illegible]と衣垣[illegible]
ひぐり[illegible]三条の橋どや[illegible]
の女中八人[illegible]
[illegible]
[illegible]さん[illegible]女
どめぐ[illegible]
さしめ〳〵[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

出でぬ。ものめやこゝに八条の宮に「やアこゝに」三
条どのゝごぜうやせぬうしろやわくさうきの女ともうん
ざとうゐとりくやアかゆさ「きこえあるこちらへ」
来さのやゐ「きよみのやうにうゝ」すりこゝてつきうろ
ねよるゐ此中きれうきんやあうをいるゝいなま
ついやゝゐうをうてゐけくさうとゝおちうゐ女ゐとや
ト有こゝひとりゐる侍八条の宮のうしろ女ゝいたん
くるゐやるゐ月ゐあゝこゝこゝうゝをゐ人ゐさゝう
をこゝまこつゝこゝうゝらゐのうきやうるゐうゐまゐ
もをゝのゝゐとゝひゝうのうゝくゝれゐくゐるゐうゐ品

ゐゝこゝうけあんどうのさゝでゝこゝうゝ三みゐんのゐとゐきうゝ
ぞゐうきゝこゝこゝうゝうゝりゝゝゐゝゝこゝうゝこゝまゐゐれゝく
のゝゐゐあゝくゝこの天ゐゐ条彩此ゝゐゝゝゐゝゝゝゝゝのうゝれゝとくむ花ゐゝと
ゐゐゝこゝゝゝこゝのゐゝゝゝゝゝゝりゝゝゝゝゝゝ

ドやさらに七度ワかれんクらゐ「上方のあ山」西切
て買ふこといつてのさきまでまつ〳〵稼人ら「行つて
見て百ワ〳〵ちゝ〳〵ものいふそれで出来ぞ「因縁ゲ
稼くとあれ〳〵めよあさ「よこぞりまんおそいりこそれ
ぞそれでいのくちどかアなさんもうちあ〳〵ちうちあ
ふへちんちんとるコアれ〳〵のひ「あつと」ワ「どーしと」ワ「ヨキ〳〵
きこうん〳〵そ稼ぞあなとこ居り「ちんとものそくるはいかやまさき
あまぞうふでざんを「トさだこぐん「り天名ハ吉小今天ハ今天ハうれもふ
とうつあきじゐまものきものコこ
つくるやどのひくさ二くとしちんと
きりのつまをよこのわく行あみてみ
きこう〳〵ちんどくいかてさ「とんぞこ
んこサアのかこちくよんさんろ「あまんさん
ぐこんどこやいる「されべこやあかさ「ヨキ〳〵
六角の紙市ここぞるかこうんくてどやぐ
紙てどやさらへたこ稼のかこどやあこぞいる「
六条さあ人法出さのこる「ここここのすのよ「モチ
さこひこうあぐんこる「そこき通ゲこ
「そこうそ出ここるか着いかせこぞんる「かどの

あとはぢがあいてゝどやうふるまへ「こりやなかなかちんぢがあ
いつとふる「ろうんでもあるまいもうちやくい稚人を申して
くんる「いつきよさんどうつとふる「ト此あるまけさるるとゝいはも
おまへは角あひのあとうぐゝとぢ こゝ又かうるあとふのうつ
るとすう者そうとうちうちとしさうとゝとぢんとうぢれ大事ぢ又まへ又ぢて
ひろふこよのせもち光 ちんざ大事と人別刺ちいめづ
ちゝと来はあとゝは稚人所ぎきいこぢうちらいみぢう
せんぢ「四百ゝ人ぎまとひりんぢト此ふうんさけもさるるも あげ代の四百のうちぢく
あるひひまうよ 今 「サタひとあぢうるうきんれ「そうめよ江戸

ひゝへうんぢ八百蔵ゝちんぢ百ゝいきゝくゝろゝちち
でふちんぢゝと下ゝとうんくてまうくろふらげてあゝう
「ヨおゝゝソリやぢ貧ぢやうゝ 此上がうちもるうん だりうとそなきとれ
ゝるでゝゝもちうりはあるト方ゝゝくあのれがゝぢ ぢろ
ゝ又ゝあゝもゝふてとうよをうろり中ふうちんとはふゝゝまれ「八分
からんとうゝはきいゝゝゝも稚人とんる者ぢの「ヨ中ゝ
あもぢやうふる「ゝ鉄うトレくヤアこうや候ぢく
「あゝゝやぢれ上方りのふれげゝゝ百人酒の者ゝまちち
とんぢぢ品で酒のあるうのう 金 外 のあゝゝ

てさんじやうこうこ　トもぐさ
あとのくすりとりのくすりふしぎとこと
あるがいのもーろうはうの屋のもんとや
コゝへてはもーとゝひつけ　やりくるの
こと・もーとつけこのぐこ　全
「はもとめのもくこんちきこ　ふ
くトはうはぐさもいろくあれど
べこうびやうぐこそあつ　ふ
この女をこうこそつをを　の女
とうこきこうひやうぐとあけて「あるーこ　ふ「まぐれぐ　女「分か
つこあとはこできこさんじまーこ　ふ「うんざは
父ワ八文の揚代へきこうこうぐ四文ちんうんぐ二文

もーこ　ふ文ハトはうはめトらうそくめて十こう文
三トコりやもんぐこと四文で紙用ハ別よとるのこう
あゝア又酒もさこう文も揚代のうちこあるつこ
コレくふハこのこうりぐ　ふ「ドレくうんぐこりやこう
ぐこアこうちゝと他ふ　こ　ふのぐこあるつて揚代と別
よとるこ人あるこぐこうてこ文こうんこ四文
かちんうんぐこうふアこ大平のここう候ゆゝこう
三ワ四ワいれて稼ぎのこうこだこうここぐ

ものとも爰につどいたるうど京のものらあつて
け稲へ元の志れさ抜性青ざらうそくまだつけること
稲へこんさうのふまけ[illegible]ておれそせくま[illegible]ふ[illegible]京のもの
とうるよおーやんをあまんさんぐちあこーやうらさ[illegible]
だうりのらうとく代まけいのうえんのとかーゆんとこと
えんつふるそてこまあぐりまされとあとでこうんのや
とんのとあーあんへとてあんろちやうんろうさ[illegible]
やんどうあソレここ分おていこそたここいふま

けるせくート全二アちうう出
ろてうくあうるとふふまこてれく
ちうりうきぐまへまとんざめまあうこうゆ人ぬ志うるる
あくく稲へどあうあつよ。ちくそそあるまあんそぐ
いうこきあ
きたつてへまそまんきやのあ。おこまようとしひとうあうん
こと。ちこよ稲ーてどやそいるすやとこんふふうー
うをこうてあのぐうこくひきこんりとあくやへ〳〵ユりやうく。あれぐ茅とこうそぐふ
ちる。トつこぐし稲れこきこうるゆうこ
こんぐうまいつ女ホへをれ色〳〵ようこのまこのひ
いこうぬくひじやうんういるぬ。あまらうんぐうこと

おなされ。こと[illegible]がおぢよう[illegible]
あまあい和こいめんう[illegible]ひも[illegible]
こあをりそうすることさざまれるあそのごとかわ[illegible]
きぬいちごまそどよさへのもとをたてうちゆうて
をぬげてわくん物のれもあびそきこはあのごと
すのどうちうみさるぐうふうれそ
うそうそうのあわはうをねうてうちあるぐ後もまごい
こふみやくまこたのことをぢあのさとく時のうこも〳〵モチ
をわうしのうくだうすうよきにあ月さ食〳〵ちまえ〳〵モチ
くちこ稲くどやる〳〵ア[illegible]ちるぐ[illegible]ちやるれる
いくうるぞく〳〵トあたあぐうこうぐまこうこうの中そある
きくくハのきそのきてあひとひさこうろ
おまこさんのこんおちうとかそあこれこやこと

きそくこのこうちのうこしてひの泉とどあくこうまよそ
こしるる「よく仰合くきあうう〳〵性ひうぐうこれじや
あうんうこうる」トるぬぐひとくうくうちうちうちあくうぐふ
吉ほハンうこうこまぐずさそこいのまあうこもあるもとちぐく
すちうくこうこまやこりのうのもうるもうちどうく後もあけるんしこ
をうくくまやこくくるてひ中うここをと
こくくとトうう女ぐうくみあどんりて〳〵どうくどあよびるき
れこうる「ヲくこうぐくコレうこちぐるあるハこうこトト
へあうくぐうそれうりで熟出もし稲くちうんくうよ
んでうんるせく「サそのこうくトハたうこうぐでござん

ヒヨンヌ「なぜく」「アノ女がおとこのきりうん
きそ〳〵つとさら「上二ヱ〳〵ゆけさのうソリ
ヤ大ゑんごく〳〵その男のさきのとうふいあれがのごと
「うゐなりりヤ又ゆとうく たすいさんのときくいてぞへ
又「イヤ下くらてこうヌとごゆ〳〵てうう〳〵かくくれ
ろというこうまろて「女「それぞかなこのこいヌ「そふ
さ附よそのお女のゆ公ゆ〳〵こふこうちうやア志〳〵
移くろ〳〵〳〵ちんぐもこの拵さちぐへへあるヌ

きりのハぜひとも女の用〳〵どふぞそてきん
りやう〳〵移へう〳〵りくそふいつてくんさせそもりく
「つるちんよいうせそヌいつこ中中せう「トりくありるちと
しゆとうんくてあるふたりのどそ〳〵ときこうでろりとせ一ヌ
ア志ゆりりちんあるとこども三三人引つれどやりくところく志う
ていしゆゆハのまう〳〵「コレ表弟きりうんう〳〵とふうう
りとふまうそう〳〵「
いこうヌうんういう「でゐれぐく〳〵あどれうハをそ志
しいるうさしてこヌ志ヌあきくこれドレ郎うんせさ〳〵せ
「イヤこのヌ志ゆ〳〵ハ伊でおれをそのようふよぬう

しやアゞる〳〵ぬらしくらどふさらりやアあどれ表紙
やよきりゆんうて久蔵させあくさうくんやくさえ
ハもつてろつうるどやあろありてんさうぞえ出く
ろされ〳〵とんぐことをいふ物さおれがしるのろ〳〵イヤ
くそるいさぬうーさしてもてれゞ人さうのれん
て糸引いさろさるちどひいるいさの〳〵サクきさ及
さちんあつよいひけとさるる〳〵あどさくチるあよ
びれあろセ

さうそ〳〵コりやあれろつれくさうあくさうあくさうとおさとさり
ざひいもさろさの〳〵イヤさる出円堂〳〵やあろふさうさも
るさりやうさうん
みひつくさも
つりさあうさろくまれくまれくまれ

ちゃうてあらそうとの「長屋」
うんでありけきんせ　緑のもんやてうをつかさ
ひてちんまのうちをあいらんつとの「ツリヤきのうく
ゑのんしやこい　トテ　「コレこちらへ
ぐうちんしやうこいツリヤてんてんあちらつてあるこのま
きまいもんしやうひうちめこるんよだれてんしよと
が　あり　ヤまいてめんてくの　ゆめけちぐあへ
こいのへイヤこうちんうらきんしやもうしやもんこで

今とあつて
ぞつうりでうてぐひうけといふのんごうこぞ
おうまのおこう　白でこうとうけてトさん
ませコレまとあいせておぐこうこまこまて
あるうこ足と合せておぐこまんコリロくふ八も
おこのこ中せ「ハイ」　金ひしまごんぐんさ金は
笑羅とまぬうれまんよしうよひきあうこうこ
く「ゆ」　ゆぬうすぐこいこんひしこる彩ろるこをる
いまこいちやきんこうこいおどれ緑でおうこう

あらびせてこまそ旅離とうと祝りさされ
イヤ　ちらい金仲こんひこまんぐでごぎうやすぎ
見まで別とうけ申ん人とちぐ間でもとあびて
新しい目とこんきこやせねうんでもきものとえ
ときと売汁よあ間うんとひ間うひさうん人に燈人
らびつきりのこうこんで別あとそぐふ泊利生
ぎごぎりせんこうせあてきりものいきこもい間こん
あ間くてこうりませんうこ屋祝ぎうこされ

イヤ　市ちくごぎうせこうこうちちこんこ出めろ
まんこんの更祝そしこあんこ間よあひまず
と。指南の癒ぎさ　こんせアイ多こ　ちこ
う〜祝中の縄こ。けらこと黒こうこ黒こうこ八十五
くうこちうこ市こ市こ市こくあこうこあこ毎こまん
う〜。ぎこぎ縄こうこ十ト。こうこ毛　八こ　コリヤ祝ろ
らここ市こ市こ毎こ。新　動ここんめこくこ中
んせ。こうぎ故ぎるい市こ市こあるうぎや。ぎるうこと市

りょうかさんとうりんすくのこうや
あうぞらるゐ（サイナ）とるふ（ふ）ぶ
ゐるんとうやぜうとうぞ。
あるえんうとうとらどや。
いるゐとゆうろうるゐ（か）とれ
ちやアはとぞうのまぞ。
いるんとるゐ。あちゆも
んるゐうくうやせう（せ）
い流じやうとらるゐ（ゐる）

ぜ（ぜ）くらるんせあとうちし
ゐ（ゐ）ゆ（ゆ）まくのめぐげどぜん

ぞうるゐるくとゐ（ゐ）あくうゐ（ゐ）ゆとと。きのの
とるとるとと。ゐくゐゐとるゐ（ゐ）くゐ（ゐ）あくま
かうとらとるぞや。ゆるるくまぜ。れとあるうゐ（ゐ）あく
ぞくくぞんやと。どんなものるるくふとふくく
うくひとんやと（と）ぶれやうふうるくるくゐくはけ
つうくとるゐゆ。ゆ（ゆ）ゐ（ゐ）の流一すぜ。ゐくまれ
ゐ（下字）い（イ）やとるきのゐの張ぞうるくれとるきとうとんせ（ゐ）
十二とれときうとうるて悩ぞ。ゐくとゐ（ゐ）せうとるゐとぞ

[illegible]

[illegible]

[illegible]